

吹奏楽の音色でお年寄りを笑顔に♪

～吹奏楽団が介護施設「奈多創生園」でコンサートを開催～



客席との親近感溢れるステージ

去る6月18日(土)、本学と包括連携協定を締結している社会福祉法人創生会の介護老人福祉施設「奈多創生園」にて“福岡工業大学吹奏楽団コンサート”が開催されました。このコンサートは、大学の地域貢献の一環として「奈多創生園」の入居者様やご家族のレクリエーションを兼ねて開催したものです。当日は吹奏楽団28名が、入居者138名、ご家族や職員の方々25名の前で息の合った演奏を披露しました。坂本九の「上を向いて歩こう」や日本愛唱歌集メドレーなど年配の方にも馴染みの曲の他、全国大会で銀賞に輝いたサクソアンサンブルなど全8曲の多彩なプログラムで楽しんでいただきました。

中盤に4年生の高島恵介さん(城東高校出身)が昭和の名デュエット曲「銀座の恋の物語」を一人二役で熱唱すると、客席からは笑顔がこぼれました。創生会職員の方からは「普段は呼びかけへの反応がわかりにくい入居者の方が音楽に合わせて体を動かしたり涙ぐんだりされていて、本当によかったです。」との感想を頂戴しました。当日は指導者の柴田先生ご不在の中、学生だけで1時間の演奏を行いました。コンサート終了後には、指揮者の山下泰輝さん(福岡第一高校出身)や高島さんが観客から握手を求められるなど、終始和やかな雰囲気での演奏会となりました。演奏や楽器運搬に関わっていただいた吹奏楽団の皆さん、お疲れさまでした。大学・地域連携推進室では、今後も地域貢献の輪を広げていきます。(大学・地域連携推進室)

愛唱歌メドレーを
特養ホームで披露
福工大吹奏楽団
福岡市東区の福岡工業大
吹奏楽団が18日、同区雁の
巣の特別養護老人ホーム
「奈多創生園」のホールで、
コンサートを開いた。学生
の地域貢献事業の一環、
同園とケアハウス、介護
老人保健施設の入居者、家
族、職員など約160人が

6月19日付
西日本新聞
に掲載され
ました！



▲控室でも明るく元気な吹奏楽団！

▼トロンボーンをマイクに持ち替えての熱唱



▲各パートの楽器紹介 ▲サクソアンサンブル
▼最後には創生会の方と一緒に記念の集合写真をパチリ



お年寄りを前に演奏する福工大吹奏楽団

参加。団員28人は楽器の紹介を交えながら、「上を向いて歩こう」「銀座の恋の物語」などのヒット曲を次々に演奏した。お年寄りたちは手拍子を入れながら聞き入り「ふるさと」など日本の愛唱歌メドレーが披露されると、一緒に口ずさんだ。大谷邦子さん(70)は「いい曲ばかりで、若い人たちの演奏に元気つけられました」と感激していた。

この件のお問い合わせは広報課へ

掲示期間 H-28-074
6月27日～7月11日

